

平成 30 年 8 月 13 日

東京都 T・B・G 協会
地域代表者 各位

東京都 T B G 協会
理事長 伊藤英彦
競技委員会甲原正則

元気に明るくインシデントの芽を摘みましよう

皆さまにおかれましては益々のご健勝のことと存じます。
先の西日本豪雨被害に遭われた方々、関係者に心よりお見舞い申し上げます。
さて、事業計画も皆さまのご協力を頂き順調に推移しているところですが、
過日競技中にクラブが同伴競技者にあたるという事象が発生しました。
大会前に必ず安全について注意喚起はしていますが、事の重大性を真摯に受け止め、
改善に全力で取り組み、信頼を回復するよう努めてまいります。
つきましては、マナー 2 項目を重点周知することになりました。
代表者の皆様にお願ひ事ばかりで誠に恐縮ですが、宜しくお願ひ申し上げます。

【記】

- ① 各ティーインググラウンドも後方ティーから先打とする。
- ② 先打プレーヤーがショットマット拾い上げたら前進する。

以 上

※ 尚、上記 2 項は、規則等に抵触する恐れがありますので、注意喚起で 9 月より実施します。

- ① **【説明】** 遠球先打：ホールエリアから遠いボールのプレーヤーから先に打つこと。
プレーヤーの前方に同伴競技者がいないことを前提に徹するために、スコアに関係なく、各ホールとも、遠いティーインググラウンド使用者が先に打ち、その後、前方のティーインググラウンドを使用する。(平易では男子が先に打ち、次に女性が打つこととなります)
- ② **【説明】** 現行はプレーヤーの前には出ないこと。
プレーヤーの前には出ないことは推奨していますが、「移動」開始時期を指定することで目安となる。